

計画の推進に向けて

町民・地域団体、町、医療・介護・福祉関係機関が一体となって、地域包括ケアシステムを実践していきます。



町民一人ひとりに期待される役割

- 適切な食事・歯磨き・運動・睡眠を日常的な習慣とすることで、健康な身体の基本をつくります。
- 健診を受け、予防活動等に参加し、健康維持・増進に努めます。
- あいさつや声掛けをし、「お互い様」の関係を感じながら近所づきあいをします。
- 地域活動に参加し、世代を超えて知識や経験を共有します。
- 「いずれは自分も支えてもらう側」を意識しながら、すべての町民が、相互に支え合います。
- 自分らしく生きるために、人生の最終段階をどのように迎えるか、どうしたいかを考え、家族と話し合います。

区長・民生委員などに期待される役割

- 地域住民の様々な困りごとや問題の早期発見に努めます。
- 地域住民にとって、身近な相談役になります。
- 普段から各関係機関と連携をとり、住民の課題を関係機関へつないでいきます。
- 地域住民が気軽に参加でき、住民同士が交流できる場をつくるとともに、参加を促していきます。
- 町外に暮らす家族に対しても、地域の情報を積極的に共有します。



医療・介護・福祉関係機関に期待される役割

- 支援が必要な人のこれまでの生き方を尊重し、本人の気持ちを優先して考えます。
- 「支援が必要な人ができること」や、地域で行われている支援を尊重し、前提とした支援を行います。
- 利用者に対して適切なサービスを提供できるよう、情報の共有や各機関との連携を図っていきます。
- 支援を必要とする人のご家族や、地域の関係者と恒常的に連携をとります。



町の役割

- 一丸となって本計画の理念を共有し、推進します。
- 多様な医療・介護・福祉関係機関と連携し、町民の声を聴きながら、事業を展開していきます。
- 広報とうえい、とうえいチャンネル、ホームページ等を活用して情報発信を行い、町民の地域福祉活動への参加を促します。
- 介護保険サービス、町独自の保健福祉事業などサービスや制度を周知し、町外に暮らす家族も含めて参加・利用しやすい環境作りに努めます。
- 施策の進捗状況を定期的に点検・評価し、関連施策の見直し、推進を図ります。



東栄町第2期
地域包括ケア推進計画
(第9期高齢者福祉計画)

発行日：令和6年3月
発行：東栄町
編集：東栄町福祉課
〒449-0214 北設楽郡東栄町大字本郷字大沼1番地1
TEL.(0536)76-1815 FAX.(0536)76-1811

概要版

東栄町 第2期

地域包括ケア 推進計画

(第9期高齢者福祉計画)

令和6年度 ▶ 令和11年度

概要版

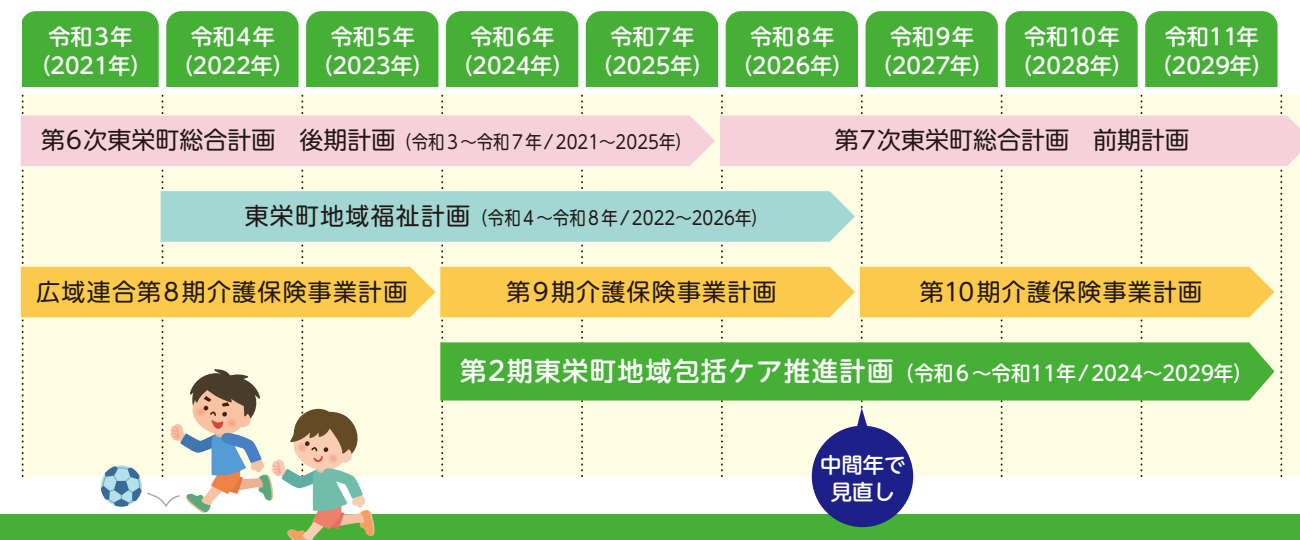


計画策定の趣旨

本町では、第6次総合計画における基本目標「支えあう健康福祉のまちづくり」、東栄町地域福祉計画の基本理念「誘われ、頼まれ、私の一歩がやさしい輪を広げる」にもとづき、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「東栄町地域包括ケアシステム」の推進に取り組んでいきます。

計画の期間

本計画は令和6年度から6年間の計画です。中間年に見直しを行います。

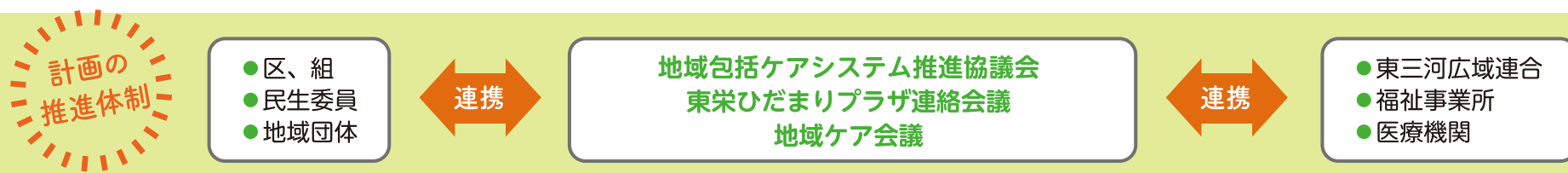


計画の基本理念

本計画では、人と人、地域社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら歳を重ね、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるまちの実現を目指します。

本計画の基本理念として、「人と地域を結び、高齢者の活躍と暮らしを応援するまち」を掲げ、「**高齢者が元気にいきいき暮らせるまち**」、「**歳を重ねても安心して暮らし続けられるまち**」、「**みんなが支え合いつながり合うまち**」の3つの基本目標を設定し、高齢者のみなさんの暮らしを支える事業に取り組んでいきます。

地域を「丸ごと」支える東栄町地域包括ケアシステム



重点的に取り組む事項

重点取り組み 1 高齢者の活躍と健康応援プログラム

住み慣れた自宅や地域で、健康的で心豊かな生活がおくれるよう、高齢者の地域活動等への参加促進や、健康づくりと介護予防の一体的な取り組みを推進します。

- 高齢者の憩いの場・集いの場づくり
おいでん家事業 など
- 高齢者の知恵・経験の継承
世代間交流事業、ちいきの学校事業 など
- 介護予防教室・地域リハビリテーションの実施
- 健康づくりと介護予防の一体的な推進
健康教室・トータルコンディショニング事業 など

重点取り組み 2 医療と介護連携推進プログラム

東栄ひだまりプラザを拠点に、医療・保健・福祉の各分野が連携し、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築を目指すとともに、住民の暮らしを支える人材の確保・育成に努めます。

- 地域を支える医療・介護体制づくり
在宅医療・介護にかかる相談支援の充実 など
- 医療・介護連携の推進/多職種連携
総合統括機能の整備、充実
- 配慮が必要な高齢者とその家族の支援
認知症サポーター養成事業 など
- 医療介護人材確保に向けた取り組み

重点取り組み 3 在宅生活支援プログラム

住み慣れた地域で安心して暮らせるように、相談機能を強化するとともに、多様な主体による生活支援の提供や、地区・地域での取り組みを通じて、支え合える体制づくりを進めます。

- 在宅生活支援の充実
あんきにサポート事業 など
- 総合相談窓口の強化
- 住民による地域支え合いの推進
高齢者を支えるボランティアの養成
- 災害等緊急事態への備え
要支援者台帳 など